## 平成23年度 学校支援の実践例



テーマ Theme

学校、園名 School name

調師等 Lecturer etc.

実施日 Date

教科等 Subject etc. 「交通安全教室」

近江兄弟社中学校(全学年生徒)

財団法人滋賀県交通安全協会

平成 23 年 4 月 26 日

特別活動(ホームルーム活動)

授業 Class 講師の方より、自転車の安全運転に関して、「"止まれ"の励行」「"死角"の確認」「歩行者の保護」等の話をいただきました。その後、県内唯一の"自転車シミュレーター"を使って、自転車の交通ルールとマナー、危険予測について学習しました。シミュレーターの中の夜間の走行場面では、周囲の状況を把握することが難しく、挑戦した生徒たちも大変苦労をしていました。

尚、授業の前には当日に学びたいこと、終了時には授業の感想と講師の方へのお礼を、それぞれ 生徒の代表者が述べ、充実した時間を過ごすことができました。







感想 Impression

## 生徒より Impression from Children

今回の授業では、毎日の登下校時にも様々な危険と遭遇する可能性があることを考えさせられました。実際に自転車(=シミュレーター)を使った説明もあり、とてもわかりやすく学ぶことができました。

私たちには、まだまだ知らないルールがたくさんあると思います。交通安全ルールをはじめ、ルールの守れる大人になれるように、これからも勉強していきたいです。私たちにとって、本当に貴重な時間となりました。ありがとうございました。

## 学校より Impression from school

自転車のシミュレーションの時間が少し長〈感じましたが、実際に自転車をこいで、それを見て学ぶというかたちで、生徒たちも盛り上がっていましたし、良かったです。

学校外の人に来ていただくことで、改まった気持ちでお話が聞けましたし、問い合わせにも素早く対応してもらえたことに感謝致します。今回の条件(全学年を対象とし、大会場で実施)にも合わせていただき、助かりました。

## **調師より** Impression from lecturer

連携授業実施に向けて、学校と支援者が直接に打ち合わせをすると、スムーズにいくと感じました。今回の授業も、大成功だと思っています。